

【男性型脱毛症用薬】「フロペシア錠」1mg

処方開始しました。

1998年に米国で発売されて以来、大きな注目を集めているフロペシア錠が、ついに平成17年12月14日よりわが国でも処方できるようになりました。医師の処方により、医療機関にて入手可能となりますが、保険適用外の為、自由診療となります。

対象はAGA（男性型脱毛症）、つまり額の生え際、頭のとっぺんにおける脱毛を特徴とする男性です。5年間の服用で、約90%の方に抜け毛の進行抑制、あるいは改善効果が認められている画期的な薬剤ですが、副作用の発現頻度が極めて低く、とても安全な薬剤と言えるでしょう。

服用開始から3ヶ月～6ヶ月で効果の発現（抜け毛の進行を抑え、髪の毛の本数を有意に増加させる）が見られ、6ヶ月の段階で無効の場合は投与を中止する方針です。

脱毛症でお悩みの方はこの機会に是非、当院にてご相談下さい。

平成17年12月14日



医療法人 もみの木会

わたなべ整形外科